

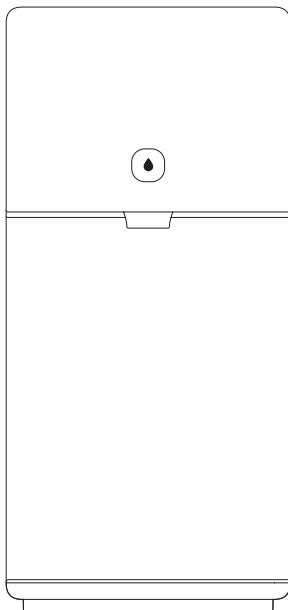
---

## Coway 浄水器取扱説明書

CHP-7211N

---

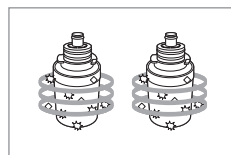
本製品は日本国内専用です。  
使用電圧が異なる国外では使用できません。  
お客様の安全と製品の適切な使用のため、  
取扱説明書を必ずお読みください。



# 特長

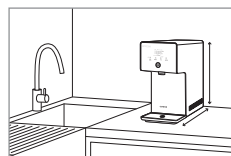
## | 衛生面の強化

原水中の浮遊物質、粒子性重金属(水銀、鉛、鉄、アルミ)およびバクテリア(大腸菌)、ウイルス(ノロウイルス)のような微生物を除去するナノトラップフィルターと、におい誘発物質を除去するイノセンスフィルターを採用することにより、さらに美味しいお水をお飲みいただけます。直水システムを採用することで、より衛生的に使用することができます。



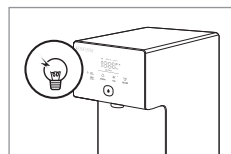
## | 小型スリムデザイン

モダンでスリムなデザインを採用することで狭いスペースでも使用しやすくなりました。



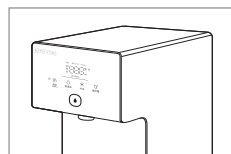
## | 電子冷却システム

フロンを使用していない冷却システムを採用し、エコな冷却システムを実現しました。また、電子冷却システムを搭載しているため、従来の冷却時の騒音を削減しました。



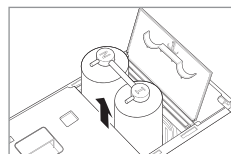
## | LEDディスプレイ

操作/表示部がLEDディスプレイになっていますので、製品の操作および作動状態の確認が分かりやすくなりました。



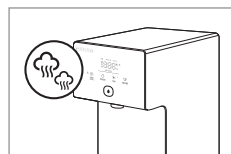
## | 簡単なフィルター交換

従来製品のように専用工具を使用することなくフィルターを交換することができますので、セルフメンテナンスも簡単です。



## | 瞬間温水システム

「瞬間温水システム」を採用しており、温水を使用するときだけ加熱するため、より衛生的、より省エネに温水が利用できるようになりました。



# お客様へ

---

**Coway浄水器**をご利用いただきありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

製品ご使用中に問題が発生した場合には、修理のご依頼やお問い合わせの前にもう一度この取扱説明書をご確認ください。

## 目次

### はじめに

---

- | 03 | 安全上のご注意
  - 電源関連
  - 設置関連
  - 使用時
  - その他
- | 07 | 各部の名前
- | 08 | 水ろ過のプロセス

### 使い方

---

- | 09 | 使用前の確認事項
- | 10 | ボタンと表示部
- | 13 | 操作方法
- | 18 | UVクリーン機能

### 設置とメンテナンス

---

- | 19 | 設置方法
- | 21 | 清掃方法
  - 冷水タンクの排水方法
  - 防塵フィルターのお手入れ
  - 受け皿のお手入れ
  - 本体のお手入れ
  - コックリングのお手入れ
- | 25 | フィルターの交換
- | 26 | フィルターの交換方法
- | 27 | 流路モジュールの交換方法
- | 28 | 日常点検

### その他

---

- | 29 | 故障かな?と思ったら
- | 31 | 仕様
- | 32 | 製品品質表示

- 取扱説明書は大切に保管してください。 -

# 安全上のご注意

---

**お客様の安全のため、必ずお守りいただくことを説明しています。**

お客様の安全と事故防止のため、  
注意事項をよくお読みになり正しくお使いください。



**危険**

誤った取り扱いをしたときに、死亡や重症に結びつくもの。



**警告**

誤った取り扱いをしたときに、死亡や重症に結びつく可能性があるもの。



**注意**

誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

## | 電源関連

- ▲ 電源プラグや電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは、製品を使わない。  
感電・火災の原因
- ▲ 電源コードを無理矢理引っ張らない。  
感電・火災の原因
- ▲ 電源コードを引っ張って製品を移動させない。  
感電・火災の原因
- ▲ 濡れた手で電源プラグを触らない。  
感電・火災の原因
- ▲ 電源プラグや電源コードを無理に曲げる、ひねる、つまむ、重い物を載せるなどしない。  
感電・火災の原因
- ▲ 電源プラグを繰り返し抜いたり差したりしない。  
感電・火災の原因
- ▲ 電源プラグがぬれた場合、電源プラグを抜いて完全に乾燥させた後から使用する。  
感電・火災の原因
- ▲ 製品を修理または分解する際には、必ず電源プラグを抜く。  
感電・火災の原因
- ▲ 電源プラグの接触部分にホコリ、水などが付着した場合は、きれいに拭き取る。  
感電・火災の原因
- ▲ タコ足配線はしない。専用のコンセントを使用する。  
感電・火災の原因

- ▲ 長期間使用しない場合、原水バルブを閉めて電源プラグを抜く。  
感電・火災の原因
- ▲ 電源プラグや電源コードを改造したり加工しない。  
感電・火災の原因
- ▲ 電源プラグや電源コードが破損した場合は、自分で交換や修理をせずに、  
カスタマーセンターへ連絡する。  
感電・火災の原因

## | 設置関連

- ▲ 電源プラグや電源コードは熱源に近づけない。  
火災の原因
- ▲ 水側の配管に接続する。(お湯側の配管には接続しない)  
故障または事故の原因
- ▲ 製品に無理な力を加えたり、衝撃を与えない。  
製品の破損につながるおそれ
- ▲ 傾いた場所に製品を設置しない。  
傷害および製品の破損につながるおそれ
- ▲ 湿気やホコリの多いところ、雨水のかかる場所には設置しない。  
感電・火災の原因
- ▲ 水道水の飲用基準に適合する水を原水として使用する。  
簡易水道水および地下水を原水として使用しない。

# 安全上のご注意

**お客様の安全のため、必ずお守りいただくことを説明しています。**

お客様の安全と事故防止のため、  
注意事項をよくお読みになり正しくお使いください。



**危険**

誤った取り扱いをしたときに、死亡や重症に結びつくもの。



**警告**

誤った取り扱いをしたときに、死亡や重症に結びつく可能性があるもの。



**注意**

誤った取り扱いをしたときに、傷ままたは家屋・家財などの損害に結びつくもの。

## | 使用時

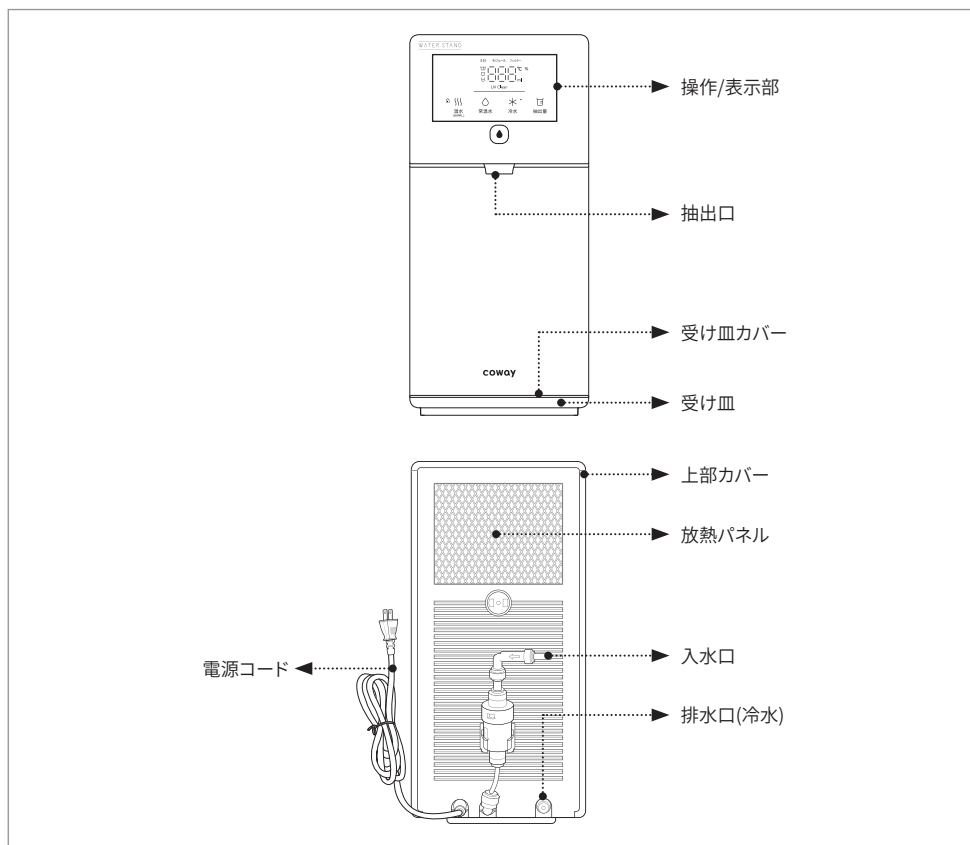
- ▲ 製品から水漏れや製品近くに水が溜まっている場合、原水バルブを閉めて電源プラグをコンセントから抜き、カスタマーセンターへ連絡する。  
感電の原因
- ▲ 異常な音、におい、または煙が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜き、カスタマーセンターに連絡する。  
感電・火災の原因
- ▲ 火のついたローソク、タバコなどを製品の上に置かない。  
火災の原因
- ▲ 製品の上に水を入れた容器、薬品、食べ物、小さな金属類、可燃物などを置かない。  
異物などが製品内部に入り、感電・火災の原因
- ▲ お子さまが使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使い方をさせない。  
傷害および故障の原因
- ▲ 長期間使用しなかった場合、常温水連続抽出3分、冷水連続抽出3分後に使用する。  
温水は1カップを抽出してから使用する。
- ▲ 温水はとて熱いため、身体に直接触れない。  
やけどの恐れ
- ▲ 浄水の品質を維持するために、定期的にフィルターを交換する。  
性能低下の原因

## |その他

- ▲ 弊社指定の技術者以外の者は、製品を改造したり、分解・修理しない。  
感電・火災の原因
- ▲ 製品に直接水をかけて清掃したり、ベンジン・シンナーなどを使って清掃しない。  
感電・火災の原因
- ▲ 浄水を水槽の水として使用しない。  
魚の生活環境に適さない恐れ
- ▲ この製品にはUV照射機能が搭載されています。  
分解・改造などにより光源を露出させ、肉眼で見るようなことは絶対にしないでください。

# 各部の名前

## 前面/背面



## 付属品



注意

- 取付部品は製品設置の際に使用するものですので、お客様にて別途保管いただくものではありません。



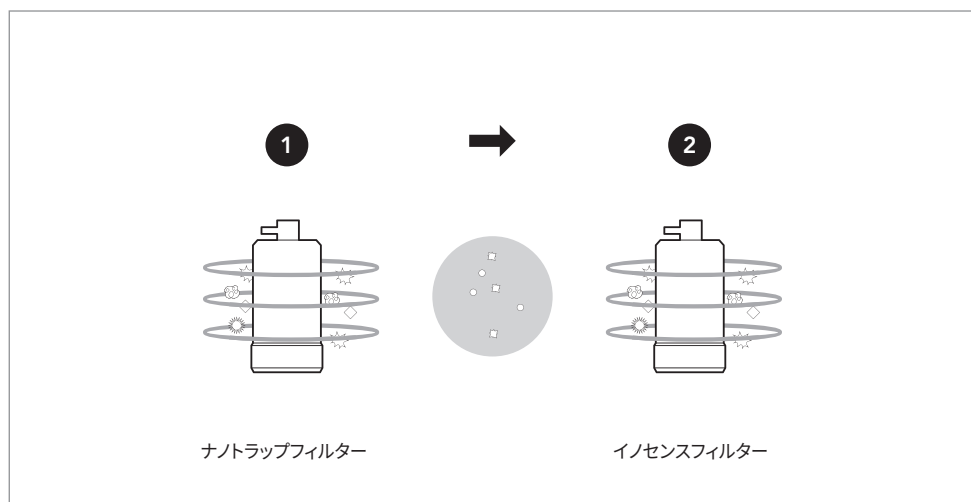
## |2段階の浄水処理システム(CHP-7211N)

### ① ナノトラップフィルター

原水中の浮遊物質、粒子性重金属(水銀、鉛、鉄、アルミ)およびバクテリア(大腸菌)、ウイルス(ノロウイルス)のような微生物を除去します。

### ② イノセンスフィルター

イノセンスフィルターは、におい誘発物質および溶解性汚染物質、残留塩素、揮発性有機化合物などを除去し、さらに美味しいお水に仕上げます。



\*浄水を抽出する際、一時的に細かい泡(気泡)が発生することがあります。  
この泡は自然に消えるもので、水質とは関係ありません。

\*浄水を沸かすと、白色の沈殿物が発生することがあります。  
これは水のミネラル成分が固まったもので、人体に悪影響を与えるものではありません。

# 使用前の確認事項

---

## |ご使用前に必ずご確認ください!

**▲ 製品は、必ず交流 100V のコンセントに接続してください。**



## |原水バルブを開けてください。

製品が正常に動作するには、原水が供給される必要があります。

## |表示部の表示ランプが消灯しているとき

表示ランプが消灯しているときは、停電やその他の原因により電源の供給が停止されていないか確認してください。

## |フィルターフラッシングについて

製品の設置後、必ずフラッシングを行わなければ製品を使用することができません。

- 排水ホースや大きな器(約5L)を用意します。
- 抽出ボタンを押して、フラッシングを始めてください。
- フラッシング、温水の初期設定、冷水タンクへの水の補充が自動的に行われます。
- フラッシング中は抽出口からお水が連続で抽出されますが、途中で抽出を一時停止することもできます。
- フラッシングの進行度は表示部に0~100の数字で表示されます。

## |長期間使用しなかったとき

長期間使用しなかった場合、常温水連続抽出3分、冷水連続抽出3分後に使用する。  
温水は1カップを抽出してから使用する。

## |定期的なフィルターの交換

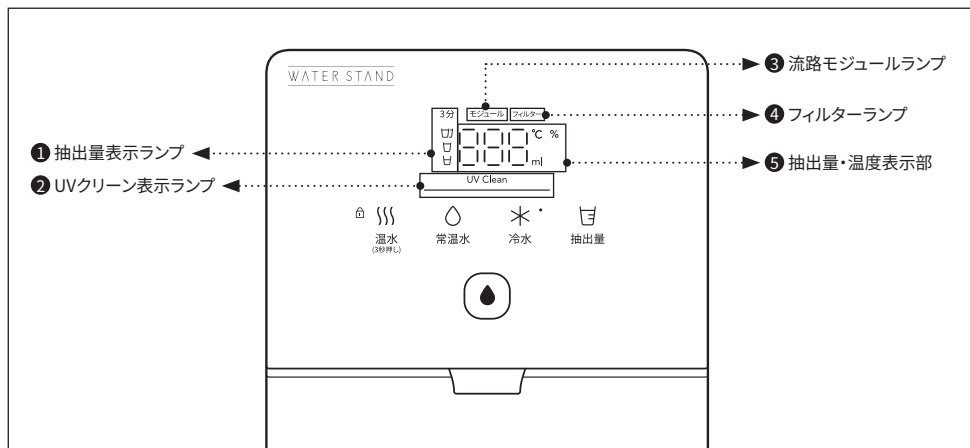
製品の性能を維持するためには、フィルターを定期的に交換することが重要です。  
寿命の過ぎたフィルターを使用した場合、製品の性能が低下します。フィルターの交換サイクルを守ってください。



注意

- 「フラッシング」とは、新品のフィルターに通水し、洗浄する事です。
- 長期間使用しない場合、原水バルブを閉めて電源プラグを抜いてください。

### | 表示部



#### ① 抽出量表示ランプ

選択した抽出量が表示されます。

- \* 4段階(㊦(約120ml) / ㊧(約180ml) / ㊨(約300ml) / 3分(連続抽出))
- \* 抽出される水の量は使用環境によって差が生じる場合があります。



#### ② UVクリーン表示ランプ

UVクリーンの進行率が表示されます。

- \* 表示ランプが左から順に点灯し、進行状態が表示されます。



#### ③ 流路モジュールランプ

流路モジュールの交換時期になると点灯します。  
(自己管理のお客様のみ)



#### ④ フィルターランプ

フィルターの交換時期になると点灯します。  
(自己管理のお客様のみ)

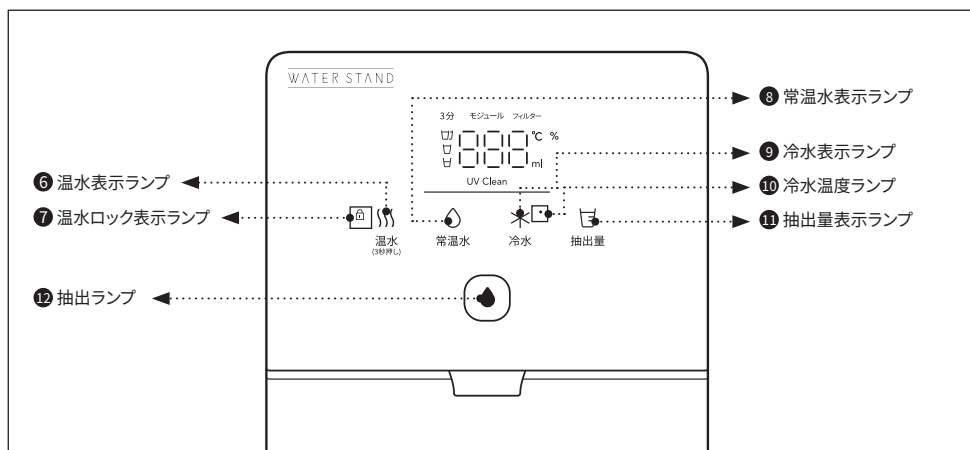


#### ⑤ 抽出量・温度表示部

抽出量(ml)または温水温度(°C)が表示されます。

# ボタンと表示部

## |表示部



- ⑥ 温水表示ランプ  
温水が選択されていると点灯します。



- ⑦ 温水ロック表示ランプ  
温水がロックされていると点灯します。  
\* 全操作ロック中も点灯します。



- ⑧ 常温水表示ランプ  
常温水が選択されていると点灯します。



- ⑨ 冷水表示ランプ  
冷水が選択されていると点灯します。



- ⑩ 冷水温度ランプ  
冷水の冷却状態によってランプの色が変わります。  
\* 白色: 冷却中  
\* 青色: 冷却完了

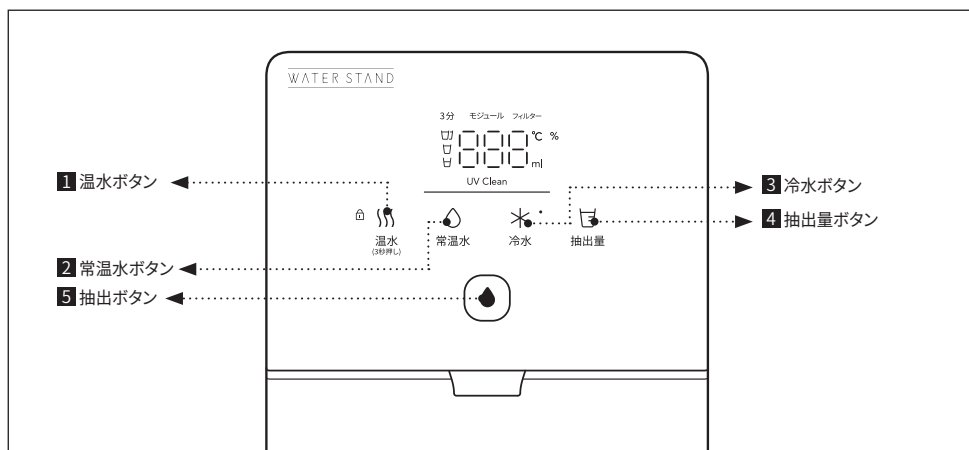


- ⑪ 抽出量表示ランプ  
抽出量選択時に点灯します。



- ⑫ 抽出ランプ  
お水を抽出中に点灯します。

操作部



- 1 温水ボタン**  
 温水ロックを解除したいときや、  
 温水を抽出したいときに使用します。



- 2 常温水ボタン**  
 常温水を抽出したい時に使用します。



- 3 冷水ボタン**  
 冷水を抽出したい時に使用します。



- 4 抽出量ボタン**  
 抽出量を選択したい時に使用します。  
 \* ㊦(約120ml) / ㊧(約180ml) /  
 ㊨(約300ml) / 3分(3分連続抽出)  
 \* 抽出される水の量は使用環境によって差が  
 生じる場合があります。



- 5 抽出ボタン**  
 水を抽出したい時に使用します。

# 操作方法

## | 冷却機能のON/OFF

冷水ボタンを3秒以上タッチして表示部の冷水温度ランプが点灯しているか確認します。点灯している状態がONの状態です。

- \* 冷水機能をオンにしてから、約2時間後に冷たいお水を飲むことができます。
- \* デフォルトでは冷水機能はオンになっています。
- \* 冷水機能をオフにするには、冷水ボタンを3秒以上タッチします。



## | 温水を使用するには

温水ボタンを3秒以上押し、温水ロックを解除してください。

- \* 温水は安全のため、常時ロック状態になっています。
- \* 温水使用後に7秒間操作がないか、冷水または常温水を選択した場合、温水ロックがかかります。
- \* 電源を入れた後の1杯目の温水は、初期設定のため熱くありません。

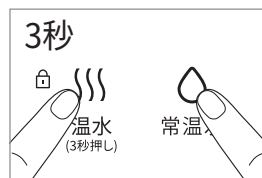


- \* 製品のディスプレイに表示される温水温度は加熱部の温度センサーが感知する温度です。実際の温水温度は表示される温度より低くなる場合があります。

## | 全操作ロック機能を使用するには

温水ボタンと常温水ボタンを同時に3秒以上長押しすると全操作ロックが設定/解除されます。

- \* 全操作ロックが設定されると、温水ロック表示ランプが点灯し、全てのボタンが使用できません。
- \* 全操作ロックを解除しても、温水ロックは解除されません。



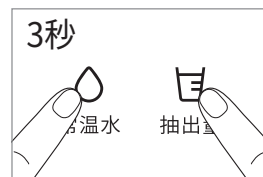
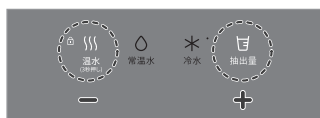
## 音声・効果音設定モードを使用するには

常温水ボタンと抽出量ボタンを同時に3秒間長押しすると、音声・効果音設定モードに入ります。

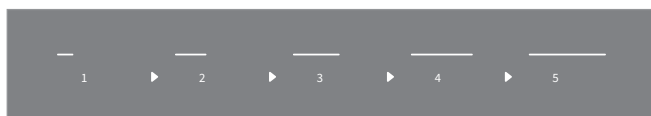
- \* 「ミュート(消音)」を選択すると、抽出量・温度表示部に **-1-** と表示されます。
- \* 「効果音」を選択すると、抽出量・温度表示部に **-2-** と表示されます。
- \* 「音声案内(デフォルト)」を選択すると、抽出量・温度表示部に **-3-** と表示されます。一定時間(7秒以上)操作しないと選択が保存され、操作前の表示に戻ります。

### \* 音量調整

- 音声・効果音設定モード中に、温水ボタンを押すと音量が下がり、抽出量ボタンを押すと音量が上がります。



- 音量は5段階で調整が可能です。UVクリーン表示ランプが5段階で点灯し、現在の音量が確認できます。音量調整後、一定時間(7秒以上)操作しないと選択が保存されます。なお、デフォルトでは「音量2」に設定されています。



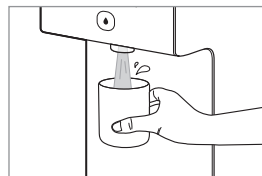
# 操作方法

## 冷水を抽出するには

冷水温度ランプの点灯状態を確認してから、冷水ボタンをタッチして冷水を選んでください。  
抽出量ボタンをタッチして、お好みの抽出量を選択し、抽出ボタンを押すと冷水が抽出されます。  
抽出中に抽出ボタンを再度押すと、抽出が停止します。

\* 匕(約120ml) / 匚(約180ml) / 匚(約300ml) / 3分(3分間連続抽出)の順に選択できます。

\* 抽出される水の量は使用環境によって差が生じる場合があります。



注意

- 冷水が冷たくないときは、冷水温度ランプの点灯(冷却機能がオンになっているかどうか)を確認してください。(P.13参照)

## 温水を抽出するには

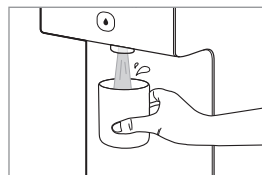
温水ボタンを3秒以上タッチして、温水ロックを解除してください。  
温水ボタンを再度タッチして、温水の温度を選択します。  
抽出量ボタンをタッチしてお好みの抽出量を選択した後、抽出ボタンを押すと、温水が抽出されます。  
抽出中に、抽出ボタンを再度押すと抽出が停止します。

\* 70°C → 80°C → 90°C の順に温度を選択できます。

\* 匕(約120ml) / 匚(約180ml) / 匚(約300ml) / 3分(3分間連続抽出)の順に選択できます。

\* 抽出される水の量は使用環境によって差が生じる場合があります。

\* 電源を入れた後の1杯目の温水は、初期設定のため熱くありません。



注意

- 温水を抽出する場合、やけどに注意してください。
- 温水を抽出するとお湯が飛び散ることがあります。
- やけど防止機能として、温水抽出の操作終了後7秒間操作がない場合、自動的に温水のロックがかかるようになっています。
- 温水がロックされている状態で温水ボタンをタッチした場合、警告音または音声案内で温水がロックされていることをお知らせします。
- 製品のディスプレイに表示される温水温度は加熱部の温度センサーが感知する温度です。実際の温水温度は表示される温度より低くなる場合があります。

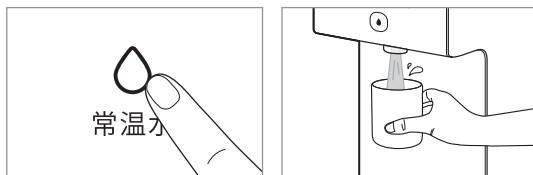


## | 常温水を抽出するには

常温水ボタンをタッチして常温水を選択してください。抽出量ボタンをタッチして、お好みの抽出量を選択し、抽出ボタンを押すと常温水が抽出されます。抽出中に抽出ボタンを再度押すと、抽出が停止します。

\* ㊦(約120ml) / ㊧(約180ml) / ㊨(約300ml) / 3分(3分間連続抽出)の順に選択できます。

\* 抽出される水の量は使用環境によって差が生じる場合があります。

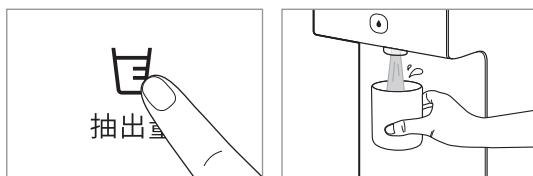


## | デフォルト抽出量の設定

お好みの抽出量をデフォルト抽出量として設定することができます。

設定したい抽出量を長押しすると、その抽出量がデフォルト抽出量として設定されます。

\* ただし、[ ] (連続抽出)はデフォルト抽出量に設定できません。



# 操作方法

## |管理モードを変更するには(訪問管理/自己管理)

管理モードを変更するには、温水ボタンと抽出量ボタンを同時に3秒以上押し続けてモードを変更してください。訪問管理モード設定の場合には表示部に「CO」、自己管理モード設定の場合には「SE」が6秒間表示されます。

\* デフォルト設定は自己管理モードです。



訪問管理モード



自己管理モード

- 流路モジュール交換時期になると、流路モジュールランプが点灯します。

- フィルター交換時期になると、フィルターランプが点灯します。

\* 自己管理モードの場合のみ表示されます。



流路モジュールランプ  
点灯又は点滅



フィルターランプ  
点灯又は点滅

## |待機モードを変更するには(スリープモードのON/OFF)

温水・常温水・冷水・抽出量の4つのボタンを同時に3秒以上タッチすると、スリープモードのON/OFFを変更できます。

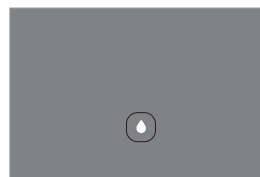


- スリープモードOFF：表示部に「SLEEP-OFF」と表示されます。表示部のランプは常に点灯するモードです。



- スリープモードON：表示部に「SLEEP-ON」と表示されます。最後に操作を行った後、1時間経過すると表示部のランプが消灯するモードです。

操作部をタッチすると、スリープモードから復旧します。

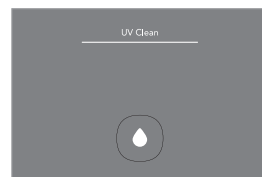


## | UVクリーン機能について

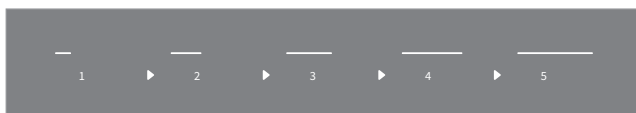
未使用の状態が6時間経過したとき、自動的に15分間の「UVクリーン」が行われます。

\* UVクリーンの進行度は5段階で表示されます。

\* UVクリーン中に操作部のいずれかのボタンをタッチすると、UVクリーンは中止され、通常の使用が可能になります。

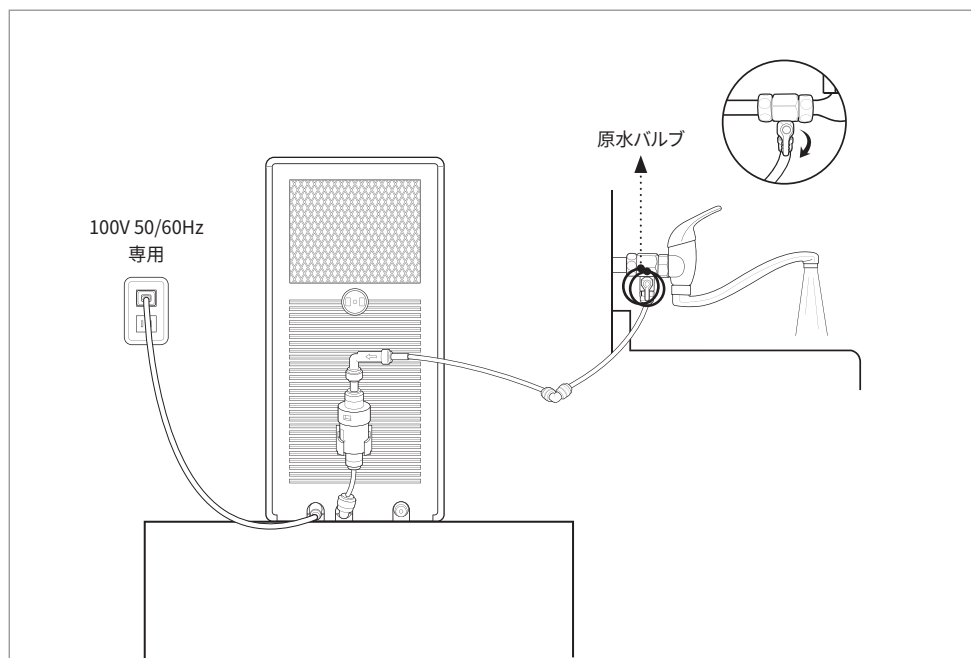


- 進行度は5段階で表示されます



# 設置方法

## | 設置のイメージ図



▶ 原水の給水条件: 20psi、3LPM以上

## | 注意事項

### ▲ 設置場所 ①

製品を平らではない場所、ほこりの多い場所、直射日光にさらされる場所、湿気の多い場所、水気がある場所に設置しないでください。

### ▲ 設置場所 ②

製品を壁から10 cm以上離して設置してください。丈夫で平らな場所に設置してください。

### ▲ 配管

必ず水側の配管につなげます。(温水配管につなげた場合、製品のフィルターが損傷するおそれがあります。)

### ▲ 製品の設置後

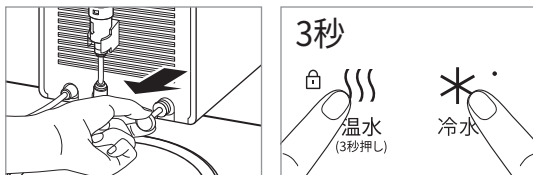
製品を設置した後は、必ずフラッシング(フィルターの洗浄)を行った後に使用してください。

# 清掃方法

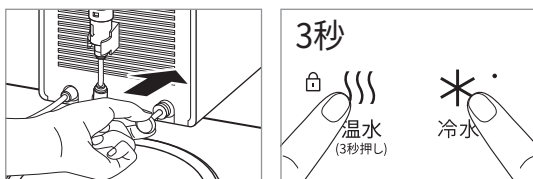
## 冷水タンクの排水方法

1. 本体背面の冷水排水口の栓を抜いた後、温水ボタンと冷水ボタンを同時に3秒以上タッチすると「冷水排水モード」に入り、本体背面からタンク内の冷水が排水されます。

\* 排水されたお水は、大きな容器で受けるか、シンク等に流してください。

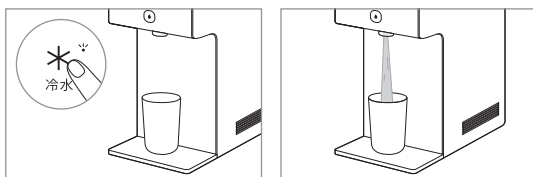


2. 排水が完了したら（排水口から水が出なくなったら）栓を戻し、再度温水ボタンと冷水ボタンを同時に3秒以上タッチして「冷水排水モード」を終了させてください。



3. 再度冷水タンク内にお水を入れたい場合は、抽出口に容器を置き、冷水を選択して連続抽出を行ってください。抽出口からお水が出るようになれば、冷水タンクは満タンになったという事になりますので、抽出ボタンを押して抽出を止めてください。

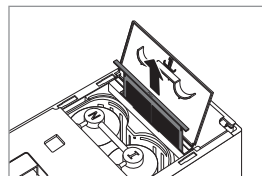
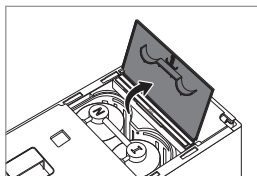
\* 冷水が冷たくなるまでには約2時間程かかります。



## 防塵フィルターのお手入れ

### 1. 防塵フィルターの取り外し

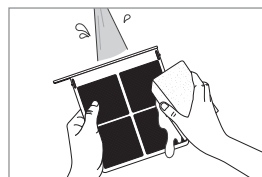
フィルターカバーを開き、フィルターの後ろにある防塵フィルターを引いて外してください。



### 2. 防塵フィルターの洗浄

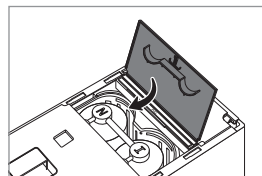
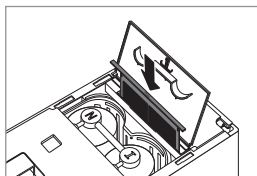
柔らかいスポンジなどを使用し、防塵フィルターに付着したホコリを洗い流してください。

洗い終わった防塵フィルターは、完全に乾かしてください。



### 3. 防塵フィルターの取り付け

完全に乾いた防塵フィルターを、取り外しと逆の手順でセットしてください。



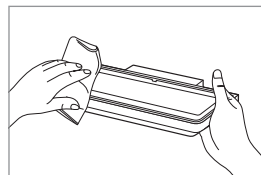
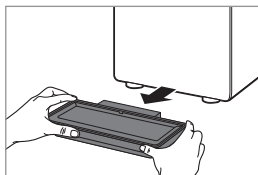
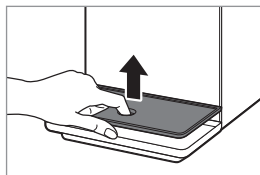
# 清掃方法

## | 受け皿のお手入れ

### 1. 受け皿の取り外しと清掃

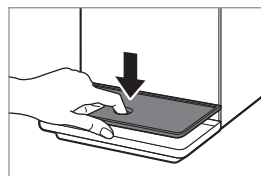
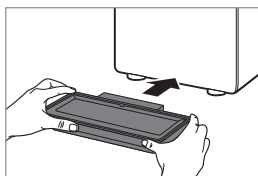
受け皿カバーを外し、受け皿を手前に引くと簡単に外れます。

柔らかいスポンジなどを使用し、受け皿の汚れを洗い流し、洗い終わったら乾いた布などで水気を拭き取ってください。



### 2. 受け皿の取り付け

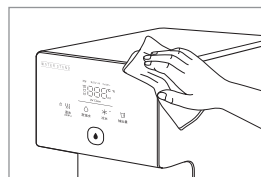
清掃した受け皿を取り外しと逆の手順で取り付けてください。



## | 本体のお手入れ

乾いた柔らかい布などで拭いてください。

\* 汚れがひどい場合は、布に少し水を含ませて拭いてください。



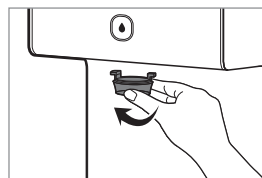
注意

- 製品に直接水をかけて清掃しないでください。
- シナー・ベンジンなどの溶剤、硬いブラシやたわし、研磨剤などは清掃に使用しないでください。

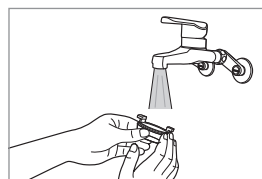


## | コックリングのお手入れ

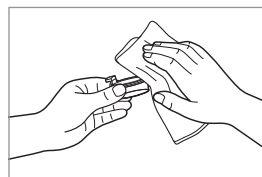
1. コックリングを反時計回りに回して取り外してください。



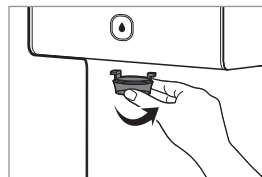
2. 取り外したコックリングを洗浄してください。



3. 乾いた布やタオルなどで水気を拭き取ってください。



4. 乾いたコックリングを時計回りに回して取り付けてください。



# フィルターの交換

---

## |フィルター

フィルターは浄水器の重要な部品です。浄水性能を維持するために、フィルターはメーカーの純正品を使用し、メーカー指定のサイクルで交換してください。

## |フィルターの交換サイクル

1日に約10リットルの浄水を使用した場合、フィルターの交換サイクルの目安は下記のとおりです。

フィルター名	交換サイクル
ナノトラップフィルター	6ヶ月
イノセンスフィルター	6ヶ月

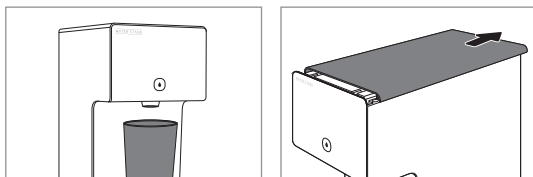
\* 上記2種類のフィルターは、1つのユニットで構成されています。

## |フィルターの交換サイクルについて

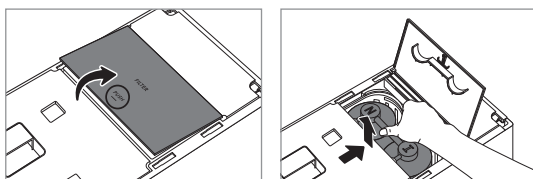
上記のフィルターの交換サイクルはフィルターの品質保証期間ではなく、フィルターが当初の性能を維持する期間(寿命)を示しています。したがって、水質が悪い地域や水の使用量が多い場合は、フィルターの交換サイクルが短くなることがあります。

### フィルター交換方法

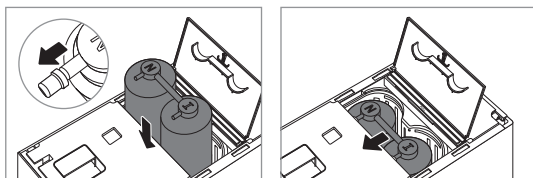
1. 本体の電源は入れたままにしてください。  
抽出口の下に大きな容器(5リットル以上を推奨)を置いてください。  
本体上部のカバーを後方にスライドし、カバーを開けてください。  
\* トップカバーを外すと少量の常温水がコックから抽出されます。



2. 本体内部のフィルターカバー(青色)の PUSHボタンを押して、フィルターカバーを開けてください。フィルターを後方に押し、接続部から外し、上に持ち上げて取り出してください。

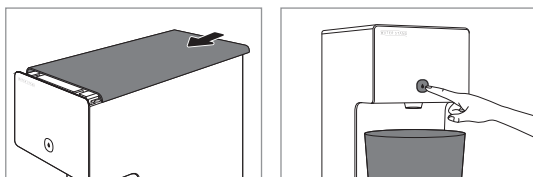


3. 新しいフィルターのキャップを外し、取り外しと逆の手順でセットしてください。フィルターがしっかりセットされていることを確認し、フィルターカバーを開めてください。



4. 上部のカバーを後方から前方にスライドさせて閉めてください。  
抽出ボタンを押して、フラッシング(フィルターの洗浄)を開始してください。

- \* フィルターを交換していない場合は、冷水ボタンを押してフラッシングをキャンセルしてください。
- \* 用意した水受け容器の容量が足りず、容器から水が溢れそうになった場合は、抽出ボタンを押してフラッシングを一時中断、容器を空けてから、再度抽出ボタンを押してフラッシングを再開してください。



注意

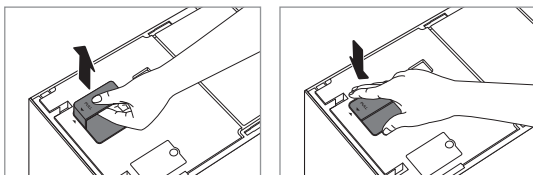
- 「フラッシング」とは、新品のフィルターに通水し、洗浄する事です。

# 流路モジュールの交換方法

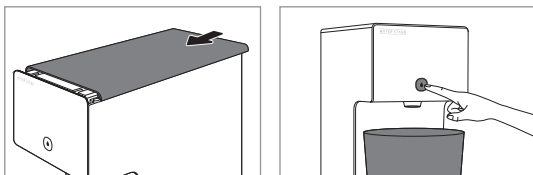
---

## 流路モジュールの交換方法

1. 流路モジュールを上から強く引っ張って外してください。  
新しい流路モジュールを「カチッ」と音がするまで押し付けてください。



2. 上部のカバーを後方から前方にスライドさせて閉めてください。  
抽出ボタンを押して流路モジュールの交換周期をリセットしてください。  
\* 流路モジュールを交換していない場合は、冷水ボタンを交換周期のリセットをキャンセルしてください。



製品を安全に使用するために、本体の状態を随時点検しましょう。  
次の項目を定期的に点検し、製品の状態を常に最適なものにしてください。

### | 電源

- 電源コードの接触不良は発生していませんか？
- 電源コードの一部が、いつもより熱くなっていませんか？
- 電源コードの一部が変形・変色・破損していませんか？

**▲** 上記のような問題が発生した場合は直ちに使用を中止し、カスタマーセンターにご連絡ください。

### | 表示部

- 表示ランプが点滅していませんか？

表示ランプが不自然に点滅したら、直ちにカスタマーセンターにご連絡ください。

## 故障かな?と思ったら

カスタマーセンターへご連絡いただく前に、下記の症状・チェック項目と対処方法をご確認ください。

症状	チェック項目	対処方法
水の味がおかしい	・ 長期間使用していません。	冷水タンク内のお水を入れ替えてください。 (P.21冷水タンクの排水方法参照)
	・ フィルターを交換する時期になっていませんか?	フィルターを交換してください。
水が出ない	・ 原水バルブが閉まっていますか?	原水バルブを開けてください。
	・ フィルターの交換時期が過ぎていませんか?	フィルターを交換してください。
	・ カバー、フィルター、流路モジュールが外れていませんか?	カバー、フィルター、流路モジュールを正しく取り付けてください。
	・ 全操作ロックがかかっていますか?	ロックを解除してください。
浄水量が急に少なくなった	・ フィルターを交換する時期になっていませんか?	フィルターを交換してください。
	・ 原水バルブが半開きになっていませんか?	原水バルブを全開にしてください。
冷水が冷たくない	・ 冷水温度ランプが消えていますか?	冷水ボタンを3秒間タッチして、冷水機能をONにしてください。
	・ 冷水温度ランプが白色になっていませんか?	冷却中です。ランプが青になるまでお待ちください。
	・ 本体と壁の間に隙間をあけていますか?	本体と壁の間は10cm以上あけるようにしてください。
	・ 防塵フィルターにホコリが詰まっていますか?	防塵フィルターをお手入れしてください。 (P.22参照)
温水が出ない	・ 温水ロック表示ランプが点灯していますか?	温水ロックを解除してください。
	・ コンセントの抜き差しを行ったり、停電が発生したりしませんでしたか?	電源再入力後の1杯目の温水は、初期設定のため熱くありません。
水の出方がおかしい	・ フィルターを交換する時期になっていませんか?	フィルターを交換してください。
	・ 原水バルブが半開きになっていませんか?	原水バルブを全開にしてください。
	・ 給水チューブが折れ曲がっていたり、つぶれていませんか?	給水チューブをまっすぐにしてください。

症状	チェック項目	対処方法
漏水発生	<ul style="list-style-type: none"> <li>漏水箇所を確認してください。</li> </ul>	原水バルブを閉めカスタマーセンターへご連絡ください。
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>スリープモードに入っていないですか？</li> </ul>	操作部を一度タッチしてください。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグがコンセントから抜けていませんか？</li> </ul>	電源プラグをコンセントに挿してください。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブレーカーは落ちていませんか？</li> </ul>	ブレーカーを上げて復旧させてください。

# 仕様

<b>製品名</b>		<b>冷・温浄水器</b>
<b>モデル名</b>		CHP-7211N
<b>浄水方式</b>		静電吸着方式
<b>定格電圧</b>		100V 50/60Hz
<b>消費電力</b>		冷水:100W、温水:1460W
<b>タンク容量</b>	<b>冷水</b>	1.0L
	<b>温水</b>	なし(瞬間給湯)
	<b>常温水</b>	なし(直水)
<b>フィルターの材質</b>	<b>ナノトラップフィルター</b>	ベーマイト、ポリプロピレン、セルロース
	<b>イノセンスフィルター</b>	活性炭、不織布
<b>製品サイズ</b>		180mm(横) X 340mm(縦) X 385mm(高さ)
<b>製品重量</b>		7.6kg
<b>水温(原水の温度)</b>		5°C - 35°C
<b>使用温度(室温)</b>		5°C - 35°C
<b>原水の水圧・流量(水道水)</b>		水圧:0.14 MPa ~ 0.83 MPa 最小流量:3.0L/分

- 冷水タンクの容量はタンクのサイズを示しており、抽出量とは異なる場合があります。

- 本製品は品質の向上のため、デザイン・仕様を予告なく変更する場合があります。



# 製品品質表示

その他

製品名	冷・温浄水器		
型式	CHP-7211N		
材料の種類	本体:ABS樹脂、抽出口:PCT樹脂、ホース:ポリエチレン樹脂		
ろ材の種類	活性炭、不織布		
ろ過流量(常温水)	0.82 L/min		
最小動水圧(常温水)	0.05 MPa		
浄水能力	遊離残留塩素	(総ろ過水量1800 L 除去率80 %	JIS S 3201による試験結果)
	濁り	(総ろ過水量1800 L 除去率80 %	JIS S 3201による試験結果)
	クロロホルム	(総ろ過水量1800 L 除去率80 %	JIS S 3201による試験結果)
	プロモジクロロメタン	(総ろ過水量1800 L 除去率80 %	JIS S 3201による試験結果)
	ジプロモクロロメタン	(総ろ過水量1800 L 除去率80 %	JIS S 3201による試験結果)
	プロモホルム	(総ろ過水量1800 L 除去率80 %	JIS S 3201による試験結果)
	トリクロロエチレン	(総ろ過水量1800 L 除去率80 %	JIS S 3201による試験結果)
	テトラクロロエチレン	(総ろ過水量1800 L 除去率80 %	JIS S 3201による試験結果)
	総トリハロメタン	(総ろ過水量1800 L 除去率80 %	JIS S 3201による試験結果)
	2-MIB	(総ろ過水量1800 L 除去率80 %	JIS S 3201による試験結果)
	CAT	(総ろ過水量1800 L 除去率80 %	JIS S 3201による試験結果)
	溶解性鉛	(総ろ過水量1800 L 除去率80 %	JIS S 3201による試験結果)
ろ材の交換時期の目安	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日10L使用した場合の月数</li> <li>ナノトラップフィルター 6ヶ月</li> <li>イノセンスフィルター 6ヶ月</li> </ul>		
使用上の注意	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. フィルター交換を適切に行っていただけない場合は、本来のろ過能力が保たれない場合があります。</li> <li>2. 2日以上使用しなかった場合は、使い始めに1分間以上流水してからご利用ください。また毎朝の使用開始時にも10秒以上流水してからご利用ください。</li> <li>3. 原水には、水道水の飲用基準に適合した水をご利用ください。</li> <li>4. フィルターの交換周期は原水の水質や使用量等により変わる場合があります。</li> <li>5. 浄水した水は、なるべく早くご利用ください。</li> <li>6. 凍結の恐れのある場所では使用しないでください。</li> <li>7. 35℃以上の温水は本体に通さないでください。</li> <li>8. 熱湯が出ますので、小さなお子様だけでは使用しないでください。</li> </ol>		

